

質 問 順 位	2	質 問 者	東 元 勝 己 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
1. 産業振興	1. 地域資源の保護・支援体制について	1. 江部乙地域が日本で最も美しい村連合に加盟し一年が過ぎます。地域資源として認められた「日本一の菜の花畑」と「防風林に囲まれたりんご畑」ですが、なたね栽培農家16軒のうち後継者がいるのは4軒。りんご栽培農家に至っては15軒のうち後継者がいるのは1軒のみです。そしてその栽培農家の多くが70歳代です。 りんご畑は江部乙地域の文化だと考えます。今後この地域資源を守るためにどのような支援体制を考えられているか伺います。		
2. 文化財保護	1. 石碑等の維持管理について	1. 市内には約150基の石碑が存在しています。著名なものとしては、滝川公園内の「国木田独歩の碑」「石川啄木の碑」などがあります。 平成6年に市教育委員会より発行された「たきかわの石碑」に掲載されています。これらは建立後現在に至るまでほとんど維持管理がされていません。江部乙の東13丁目にある「鋤塚」は、当地を開拓した横山春一氏の功績を讃え昭和32年に当時の江部乙町が建立したものです。市内に数ある石碑の中で個人の業績を行政が顕彰し建立したものは「鋤塚」が唯一無二のものと思われます。しかし建立後60年が経過し痛みが目立ちます。 日本で最も美しい村として認定された江部乙地域なので、その景観の一つである石碑なども守っていかなければなりません。 この「鋤塚」を含め、市内の石碑等文化財の維持管理について市の基本的考えを伺います。		